

親子聖書日課

NO.1543 2018.4/22-28 名前

[日]ヤコブはベエルシェバで礼拝を捧げました。かつてアブラハム、イサクが礼拝を捧げた場所です。ヨセフに会いたい気持ちを抑えて、主のみ心を求めて礼拝しました。自分の思いではなく、主のみ心に従うことこそ主の祝福を受ける道です。

[月]父と子の劇的対面は、何度読んでも感動します。「もう、お前を見たので、死んでもよい」と、ヤコブは息子に会いたい一心で生きました。父の大きな愛を感じます。私達も父なる神との劇的な対面の日を待ち望み、信仰の旅路を歩みましょう。

[火]もしヨセフがいなければ、人々は飢餓のために死んだでしょう。ヨセフとは「世の救い主」という意味だったように、エジプト人にとっては命の恩人でした。もし主がいなければ、私達は罪の中に死んだでしょうから、喜んで主に仕えましょう。

[水]信仰の世界は年功序列ではありません。弟であっても、兄より先に救われます。但し、先に救われたからと言って、自分を誇ってはいけません。全ては主の導きですから、主を誇りましょう。先に救われたなら、主を伝える責任があります。

[木]ユダはルベンに劣らない罪を犯しながら、ヤコブから沢山の祝福を受けました。それはユダは自分の罪を認めたので、主が赦して、彼の罪を忘れられたのです。彼の子孫から主イエスが誕生しました。神は悔い改める人を用いて下さいます。

[金]愛する人を失うほど悲しいことはありません。ヨセフも父の死に泣き崩れました。しかし、この悲しみも一時的なものです。主が復活して下さったように、主を信じる者は霊の体に復活し、天国で再会できます。墓の彼方に希望と喜びがあります。

[土]人の悪巧みによって、不幸に陥ることがあります。そんな時、「こんな目に遭ったのはあの人のせいだ」と怒りたいですが、ヨセフは違いました。「神はそれを善に変え」て下さったと、兄弟達を赦しました。神が万事を益をして下さると信じましょう。



| | 聖書 | 問題 | 答え |
|---|-----------------|---------------------------------|----|
| 日 | 創世記 46:1-27 | ベエル・シェバに着くと父イサクの神に何をささげましたか。 | |
| 月 | 46:28- 47:12 | ヨセフは父を見るやいなや、しばらくどうしましたか。 | |
| 火 | 47:13-31 | あなたさま(ヨセフ)は、私ども(エジプト人)の何ですか。 | |
| 水 | 48:1-22 | ヤコブはヨセフのどちらの子に右手(長子の権利)をおきましたか。 | |
| 木 | 49:1-28 | ヨセフはどんな若者でしたか。 | |
| 金 | 49:29- 50:14 | ヤコブはどこに葬って欲しいと言いましたか | |
| 土 | 50:15-26 | 神は必ずあなたたちをどうして下さいますか | |

感想と祈りの課題